

The Next-Generation Supercomputing Symposium 2009

次世代スーパーコンピューティング・シンポジウム 2009

2009年10月7日(水)・8日(木)

参加費無料

—世界に誇る拠点を目指して—

レセプション(希望者のみ)は有料

MY PLAZAホール 及び MY PLAZA会議室

千代田区丸の内 2-1-1

2009年10月7日(水) 9:30~18:10

■政策講演 「スーパーコンピューティングの国家戦略(仮題)」

文部科学省

■基調講演 「次世代スーパーコンピューターと拠点への提言」

松本 紘 京都大学総長

■ポスターセッション・インデクシング

■テーマ別セッション(パネルディスカッション)

●分科会A 「新物質・エネルギー創成」

モデレータ: 押山 淳 東京大学大学院工学系研究科 教授

●分科会B 「次世代ものづくり」

モデレータ: 加藤 千幸 東京大学生産技術研究所 教授
革新的シミュレーション研究センター長

●分科会C 「防災・減災に資する地球変動予測」

モデレータ: 高橋 桂子 海洋研究開発機構地球シミュレーターセンター
プログラムディレクター

■ポスターセッション表彰式

審査委員長: 小柳 義夫 工学院大学情報学部長・教授

2009年10月8日(木) 10:00~17:40

■テーマ別セッション(パネルディスカッション)

●分科会D 「予測する生命科学・医療および創薬基盤」

モデレータ: 高木 周 理化学研究所次世代計算科学研究開発プログラム
臓器全身スケール研究開発チームリーダー

●分科会E 「物質と宇宙の起源と構造」

モデレータ: 青木 慎也 筑波大学大学院数理物質科学研究科 教授

●分科会F 「高性能計算の基盤」

モデレータ: 泰地真弘人 理化学研究所基幹研究所システム計算生物学研究
グループディレクター

■招待講演 「Partnership for Advanced Computing in Europe:

Creating a European HPC Research Infrastructure」

Prof. Dr. Thomas Lippert Director of Jülich supercomputing centre

■全体討議(パネルディスカッション) 「世界に誇る拠点を目指して」

座長: 土居 範久 中央大学理工学部 教授

*プログラム等は変更になることがあります。

■レセプション

主催 理化学研究所 / 共催 文部科学省 分子科学研究所 / 後援(予定) 内閣府、経済産業省、日本学術会議、日本経済団体連合会、電子情報技術産業協会、情報処理学会、可視化情報学会、日本計算工学会、日本シミュレーション学会、日本応用数学会、国立情報学研究所、物質・材料研究機構、防災科学技術研究所、宇宙航空研究開発機構、海洋研究開発機構、日本原子力研究開発機構、産業技術総合研究所、筑波大学計算科学研究センター、東京大学生産技術研究所、東京大学物性研究所 / 協力 計算物質科学連絡会議、計算基礎科学コンソーシアム、スーパーコンピューティング技術産業応用協議会

問い合わせ先 理化学研究所 次世代スーパーコンピューター開発実施本部企画調整グループ TEL. 048-467-9267 E-mail. nsc-sympo09@riken.jp

お申し込み <http://www.nsc.riken.jp/symposium2009.html>

